



2008年(平成20年) 9月10日 水曜日

発行所:十勝毎日新聞社
〒080-8688
帯広市東1条南8丁目
電話(代表)0155-22-2121

大樹での運用確立

JAXA 大気球放球の実験終了

【大樹】宇宙航空研究開発機構(JAXA)は9日、町多目的航空公園内の大樹航空宇宙実験場での今年度の大気球放球実験を終了したと発表した。今年度は、幕の気球を打ち上げた。JAXAは、2回の放球が成功したことで、大樹の実験場での運用やシステムの健全性を十分に確立した。

【大樹】宇宙航空研究開発機構(JAXA)は9日、町多目的航空公園内の大樹航空宇宙実験場での今年度の大気球放球実験を終了したと発表した。今年度は、幕の気球を打ち上げた。JAXAは、2回の放球が成功したことで、大樹の実験場での運用やシステムの健全性を十分に確立した。

験を行ったが、機器のシステム不具合で中止となり、8月下旬から再度実験に取り組んだ。同25日と9月5日に打ち上げ、同実験場の気球の放球、管制、太平洋上での気球と観測機器回収の一連の作業を確認した。計画では科学的要素を盛り込んだ別の2幕も放球する予定だったが、天候や気流に恵まれず、来年度に持ち越した。(北雅貴)

6月に初めて大気球放球実